

## 第 13 期準備理事会 議事録

日時: 2013 年 4 月 20 日(土) 13:00-16:00

場所: 関西大学 千里山キャンパス

出席者: 馬野、林、中嶋、工藤、井上、秋山、乾口、関、徳丸、星野、安信、和多田、三河(オブザーバ)

欠席者: 佐藤、前田

### 1. 自己紹介

名簿は資料 1 のとおり。

### 2. 分担の決定

資料 2 のとおり理事と監事の分担が決まった。他学会連携には海外との関係も含めることとなった。5 月 25 日(土)の総会に向けて事業計画を作成する(平成 24 年度の事業計画は資料 3)。現理事との引継ぎが必要な場合は各自で連絡をとる。現庶務理事からは 5 月 20 日までに資料を送付するように言われている。

### 3. 学会賞選考委員会

学会賞規程に基づき、副会長が選考委員会(規程の第 6 条の 5 つの賞の合同選考委員会)を組織する(資料 4)。担当理事は副委員長を務め、委員会を運営し、賞の候補者を選定する(受賞者の決定は第 7 条により、理事会が行なう)。

学会賞規程 <http://www.j-soft.org/societyinfo/awardkitei/>

### 4. 評議委員と評議会

資料 5 のとおり評議員候補を選出した。現副会長と次副会長の連名で依頼する。なお、評議会規程の第 5 条では「次期評議員は現評議員が選出し、理事会がこれを任命する」となっているので、今後検討が必要である。総会当日に司会者が行なう質問内容について資料 6 が示された。

評議会規程 <http://www.j-soft.org/societyinfo/hyogikitei/>

### 5. 新理事会の方針

資料 7 に基づいて、新理事会の方針を話しあった。これは現在の理事の意見

としての方針で、最終的には学会員の意見を聞くことを確認した。

- (1) 大きな方針としては、学会のアイデンティティを確保するために、従来どおり「ファジィ」を中心とした「広い意味でのあいまいさ」を対象とすることにした。それをより明確にするために、「ファジィ・ルネサンス」をめざすことにした。そして、学会のアイデンティティのもと、他分野との積極的な交流を進めることにする。
- (2) したがって、学会の名称も、FSS の名称も変更しない。
- (3) SNS の契約に関わる事項は詳細が分からないので、今後、検討を進める。
- (4) SNS の存続に関わる事項は FSS で使用している部分もあるので、今後、検討を進める。
- (5) SNS を使用するとした場合の保守契約についても詳細が分からないので、今後、検討を進める。
- (6) マルチコアは廃止を検討する。
- (7) 支部と研究組織については、今後、検討していく。
- (8) SCIS、FSS の開催ルールについても、今後、検討していく。

新規事業としては、資料 7 の新規企画事項 1、2、3 は早めに着手することを考える。4、5、6 については、今後、検討していくことになった。

## 6. その他

理事会の場所については、引き続き、関西大学を利用させて頂くことにする。  
なお、Skype による参加も可能な方向で考える(できれば、映像あり)。

[次回の理事会]

5月25日(土) 評議会の終了後に行なう